

# カレーの街やいた・矢高あつぷるカレーの秘密

「カレーの街」は、今  
 どうなってるの？  
 そんな疑問にお応えす  
 るために市商工会で  
 取り組んでいる矢高あつ  
 ぷるカレーのことをお  
 聞きしてみました。

## ■もともとなぜカレーの街おこしなの？

今でこそ食の安全が大きな社会問題になっていきますが、数年前に、矢板市商工会でも、安全な矢板の地の物を生かした、食のまちおこしを考えていました。そのころ、あるテレビ番組で、カレーの香辛料として使われるターメリックに血流を良くする成分が含まれているという話が放送され、それがヒントになり、「県北は脳卒中の発生率が高いのでその予防にもつながるのでは？」「老若男女を問わず好まれる」「具材のほとんどのものが地産のものだろう」「カレーは理由から、カレーはどうだろうか」ということ…。

## ■そもそもあつぷるカレーってなに？

矢板には高校が三つもあり、なにか高校生を力を生かすことができないものかと考え、矢高の栄養食料科に相談したところ、矢板特産のりんごははずせないという話を逆提案されました。

## ■一般市民でも買えるの？

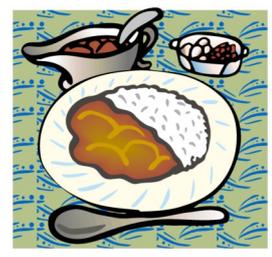
商工会はあくまでも事業者の育成支援が仕事なので、一般の方に販売はしていません。現在あつぷるカレーを出している加盟店のみに販売しています。

## ■このカレーを使うために、矢板の事業者で、商工会員であることが条件です。賛助会員でもOKなので意欲のある方には門戸を開いています。

いろいろな人に食べてもらうことがすそ野を広げることにもなるので、現在レトルト、パックのカレーを試作中です。新年度には何とか商品化したいと考えています。

## ■横須賀のカレーフェスティバルにも参加

平成十七年から海軍カレーで有名な横須賀のカレーフェスティバルに参加して好評を得ています。全国から二十店ほどが出店し、カレー対決なども行います。海軍カレーよりもおいしいと評判です。そりやあそうですよね、なにしろ、ルーを製造している業者が、このレシピにかかるとコストは帝国ホテルのカレー並みだということです。



最近エリンギを使ったカレーが開発・販売されましたし、商工会だけでなく、いろいろな人や団体が矢板の地産の物を生かしたオリジナルカレーを作っている。面白いと思います。いろいろなカレーを出す店が増えることでカレーを切り口に街おこしができると思うのですが…。

## ■これからの課題は？

「あま、すっぱ、から」と表現しているように、段階的に味が変化します。そしてもう一つ、使うりんごはふじであることが絶対条件です。

あつぷるカレーは、このお店で一度食べられます！  
 お試しあれ

■ミシユラ調査員よろしく、かわら版記者が実際に食べに行ってみました。

**お食事処 万留家**  
 【片岡 矢板インター入口】  
 添えてあるりんごと干しぶどうの甘みが辛さを引き立てている。大皿にサラダと添え物が豪華に盛りされている。コーヒーがセルフでお代わり自由。

**ドライブイン太陽**  
 【片岡 国道4号沿い】  
 食べるにつれて辛さが増す。スープにこだわりを感じ、セットメニューには目玉焼きか空揚げが付く。ボリューム感、割安感がある。

**ツーリングショップ**  
 【扇町 矢板駅前】  
 丸鳥から取ったスープで牛すじを煮込み矢板のりんごを追加投入、でも大人向きでちょっとピリ辛。出張ビジネスマンに人気。コーヒーセットがお得感。

「おいしいもの、おいしいところ、おいしいもの」という言葉で、六年前に横浜から越してきた。「おいしいものは？いいところは？」と聞いて返ってくるのは、「矢板には、何もいいところはない、特においしいものはない」という言葉でした。でも、水と空気のうまい土地に、うまいもの・いいところがなにもないはずがないと思っていました。

直売所で買う野菜、イチゴ・リンゴなどの果物、打ちたてのそばや饅頭、加工品や季節の山菜はすべておいしく、横浜の友達にいろいろ送ってよろこばれています。米もうまいし、矢板の水で炊けば本場においしいご飯になります。先日は「しもつかれ」を実際に作って食べる機会があり、冷めるほどにおいしい「しもつかれ」を味わいました。

そんな矢板のいいところ、おいしいものをもっとうまく表現・PRできないものかなとずっと思っていました。今回紹介した店に共通しているのは、従業員の清潔感とさびきびした動き、そして、何よりも矢板の名物としておいしいカレーを提供したいという気持ちなのだと思いました。

「矢板の名物」を見落としていませんか？あるんです。これから「矢板の名物」どんどん紹介していきたいと思えます。(U)



その中から3店を選んでご紹介いたします。

大章軒食堂 (前瀬通り)  
 弁当、出前中心。辛さ控えめのファミリー向き。  
 お食事処・はたご (境林)  
 家族的な味でおもてなし。  
 山の駅・たかはら (上伊佐野)  
 冬季は金～日・祝のみ営業。アップルの甘さを感じたいならココだ！

上の3店のほかにもこのお店で食べられます。